プロセスレコード（課題３）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 受講者番号： | | 氏　名： | | |
| 場面(インシデント)･状況・ターゲットシステムについて　日時：　　年　　月　　日（　　）　時頃  【場所】  【登場人物】  【場面･状況】  【ターゲットシステム】 | | | | |
| この場面･状況を選んだ理由　テーマ：  本事例におけるご自身の立場 | | | | |
| 登場人物（SW自身以外)の言動･行動･状況など観察した内容も含めて逐語で記述してください | 自身が感じたこと・考えたこと | | SW自身の実践（言動・行動など、バーバルおよびノンバーバルを含め記述してください | 考察･評価･検討事項  （気づき・考察・検討すべき課題）  自身の実践の根拠  （SWの倫理・価値・実践モデル/理論） |
|  |  | |  |  |
| 自身の気づきの省察  アクションプラン | | | | |
| 参考文献 | | | | |

【出典：片岡靖子(2015)「6 実習体験を材料にした実技指導-実習生のプロセスレコード検討からの学び-」『相談援助演習 教員テキスト 第2版』中央法規出版，122-127．】